

令和5年度 福井市明倫中学校 授業研究会の日程

1 学校名 福井市明倫中学校

2 日 時 令和 5年 12月15日 金曜日

3 日程の概要

校時	時 間	研究授業の学年・学級名、教諭氏名(教科領域)、研究協議会等	備考
2	9:35~10:20	校長との懇談(田村先生 来校) 今年度の研究について	校長室
3	10:30~11:15 (45分授業)	通常授業 <u>参加者受付① 10:50~11:15</u> ※生徒玄関から2Fトレーニング室へお越しください	
4	11:25~12:15	2年7組 河合 孝輔 教諭 (国語「扇の的」『平家物語』から) 3年3組 谷出 弘一 教諭 (技術・家庭科(技術分野)「プログラムによる計測・制御」) 3年8組 中川 浩太 教諭(保健体育「ダンス」)	会場 コンピュータ室 会場 体育館
給食 (下校)	12:15~12:55 (13:05~13:20)	※トレーニング室を昼食会場としてお使いください	
13:30~14:40 分科会(公開授業の教科ごとのグループで) 国語科…2年7組 技術科…2年5組 保健体育科…2年6組 <u>参加者受付②(14:40~14:50)</u> ※職員玄関からお入りください 14:50~16:00 全体会(田村先生 御講演) 会場:体育館 16:10~ 後始末・職員連絡			

4 研究協議会(具体的な協議事項)

今年度の授業づくりの目標 令和5年度研究主題:「自らの問いをもち、他者と共に豊かに学ぶ生徒の育成」 I「自らの問いをもつ」という視点 生徒は、学んだことから自らの問いをもち、学習内容や既習事項とのつながりや、自己の変容に気付いたりすることができていたか。振り返りの場面では、一人一人が自己の学びを自覚し、次への学びにつなげることができていたか。 II「他者と共に豊かに学ぶ」という視点 全体共有後の深める場面では、第二の発問や他者との協働、資料提示により、生徒の思考の質が高まっていたか。また、質の高い練り合いを行うためのファシリテートを通して、一人一人の生徒の思考に深まりが見られたか。 ※ 授業を通した生徒の姿の変容を見取る。生徒の姿を見取り、授業研究にいかす。今年度の授業づくりの目標
--

以上の2点を通して、「深い学び」が実現されていたかを検証する。